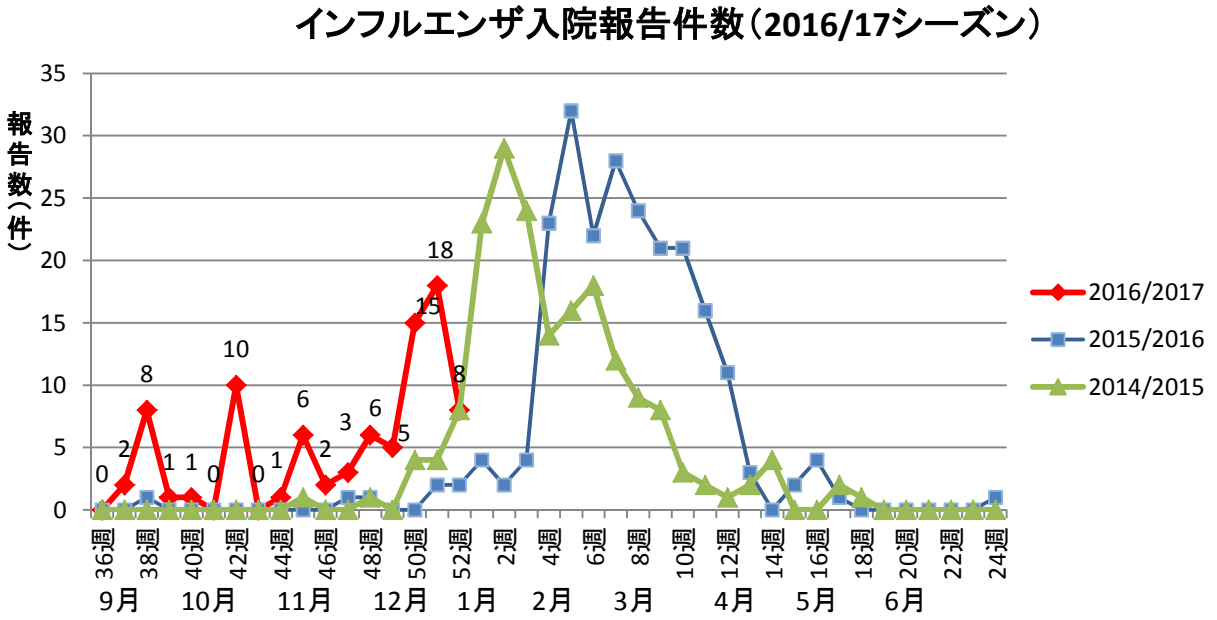
栃木県におけるインフルエンザ入院サーベイランス　　2016年52週

栃木県では、インフルエンザによる重症患者の把握のため、指定された7ヵ所の医療機関（病床数300以上）を基幹定点医療機関とし、インフルエンザの治療を目的として入院の対象となった事例について、毎週報告を受けています。

患者No.	性別	年齢	ICU入室	人工呼吸器	CT	MRI	脳波	該当せず※
1	女	0歳						○
2	男	1～4歳						○
3	女	5～9歳						○
4	女	15～19歳						○
5	男	60歳代						○
6	女	60歳代			○	○		
7	男	60歳代						○
8	女	70歳代						○

※「該当せず」とは・・・インフルエンザの治療を目的として入院の対象となったが、ICU入室・人工呼吸器装着・急性脳炎の診断に係る検査の実施（CT・MRI・脳波）がなかった事例